

平成24年2月期 売上客数前年比-**確報**-

◆靴部門		3月	4月	5月	第1四半期	6月	7月	8月	第2四半期	上期	
既存店	売上	-17.3	4.1	2.4	-3.6	1.9	5.4	1.0	2.8	-0.6	
	客数	-19.6	1.5	0.9	-5.5	0.6	5.3	0.0	2.0	-1.9	
	客単価	2.8	2.5	1.5	2.0	1.2	0.1	1.0	0.8	1.3	
全店	売上	-18.5	2.1	1.2	-5.0	0.5	3.9	-0.1	1.5	-2.0	
	客数	-20.8	-0.6	-0.5	-7.1	-0.8	3.6	-1.1	0.6	-3.4	
	客単価	2.9	2.7	1.6	2.2	1.3	0.2	1.0	0.8	1.4	
		9月	10月	11月	第3四半期	12月	1月	2月	第4四半期	下期	通期
既存店	売上	1.5	-0.5	6.3	2.2	3.0	-0.4		1.4	1.8	0.5
	客数	-0.1	-1.1	4.1	0.8	1.9	-0.7		0.7	0.6	-0.8
	客単価	1.5	0.6	2.0	1.3	1.0	0.2		0.7	1.1	1.2
全店	売上	0.5	-1.3	4.9	1.2	1.5	-1.8		0.0	0.7	-0.8
	客数	-0.9	-1.7	2.9	-0.1	0.5	-2.0		-0.7	-0.3	-2.0
	客単価	1.4	0.3	1.9	1.2	0.9	0.1		0.6	0.9	1.2
■全社		3月	4月	5月	第1四半期	6月	7月	8月	第2四半期	上期	
既存店	売上	-17.3	4.1	2.4	-3.6	1.9	5.4	1.0	2.8	-0.6	
	客数	-19.6	1.5	0.9	-5.5	0.6	5.2	-0.1	1.9	-1.9	
	客単価	2.8	2.5	1.5	2.0	1.2	0.1	1.0	0.8	1.3	
全店	売上	-18.6	1.8	0.9	-5.2	0.3	3.7	-0.3	1.3	-2.2	
	客数	-20.9	-0.8	-0.7	-7.3	-1.0	3.4	-1.3	0.4	-3.5	
	客単価	2.9	2.6	1.6	2.1	1.2	0.2	0.9	0.8	1.3	
		9月	10月	11月	第3四半期	12月	1月	2月	第4四半期	下期	通期
既存店	売上	1.5	-0.5	6.3	2.2	3.0	-0.4		1.4	1.8	0.5
	客数	-0.1	-1.1	4.1	0.8	1.9	-0.7		0.7	0.6	-0.8
	客単価	1.5	0.6	2	1.3	1.0	0.2		0.7	1.1	1.2
全店	売上	0.3	-1.5	4.8	1.0	1.3	-1.9		-0.1	0.5	-1.0
	客数	-1.1	-1.8	2.8	-0.2	0.4	-2.1		-0.8	-0.4	-2.2
	客単価	1.3	0.3	1.9	1.1	0.9	0.1		0.6	0.9	1.2

2012年1月度 概況（下記コメントは速報値の数字をベースにしています）

当月の全社全店売上前年比は▲2.0%、全社既存店売上前年比は▲0.4%だった。

靴部門の全店売上前年比は▲1.8%、既存店売上前年比は▲0.4%。

当月は、寒波の到来および降雪により第二週以降は各カテゴリーの防寒ブーツなど冬物商品が好調となったが、正月商戦の苦戦が響き、既存店売上をクリアすることができなかった。東北地区の復興需要は一服。当月は関東地区が既存店売上を牽引した。部門別には、紳士靴部門およびヘップ・サンダル部門が好調。スニーカー部門もほぼ前年並みだった。長靴関係は11月・12月に需要の先食いがあったことと品不足もあって苦戦した。

PBおよびNPBの販売状況は、紳士靴部門では「セダークレスト」のワークブーツ、「ハイドロテック・ハイキング」が活躍。婦人靴部門では、1990プロジェクトの「ジッパー」のポンプスや「エルプラネット」のポンプスが活躍。スニーカー部門は、「バイオフィッター」のスニーカーや「セダークレスト」のファッションスニーカー、およびトニングシューズ「デュオモーションズ」が好調に推移した。

なお販売点数は微減、販売単価は微増した。

※既存店---13ヶ月以上稼働している店舗が対象とし、その店舗の前年同月との対比。

※月初発表の前年比数値は速報値。中旬以降、確報値を掲載します。